

# 香菜通信

【発行】

東北中国帰国者支援・交流センター  
社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会  
〒980-0014  
宮城県仙台市青葉区本町3-7-4  
電話：022-263-0948/022-223-1152  
URL：http://www.miyagi-sfk.net/

## 第5回日本語学習発表会 2月15日(金)

エル・パーク仙台に於いて、日本語学習発表会を開催しました。今回は、各県からも大勢ご参加いただきました。帰国者の皆さんは、この日のためにとても熱心に準備をしてくれました。それぞれの想いを胸に迎えた当日。緊張した面持ちで出番を待つ皆さんに、先生や支援員・ボランティアさんが激励を送ります。温かい雰囲気の中、スポットライトの下では工夫を凝らした素晴らしい発表が行われました。会場からは、皆さんの一生懸命な姿に大きな拍手が送られました。

また、絵手紙・書道・創作、パソコン教室で作成した作品や各県から寄せられた手芸品などはどれも力作ばかり。皆さん足を止め、見入っておられました。



## 東北南ブロック研修会 (宮城県松島町) 10月29日(月)

宮城県松島町に於いて、宮城県との共催により山形・福島・宮城の方々を対象とした研修会を開催しました。松島に集合し、まずは遊覧船「あすか」に乗船。右に左に現れるユニークな形の島々を眺め、ウミネコと戯れたり、持参したおやつを片手に会話を楽しんだり、思い思いの時間を過ごしました。参加者のなかには普段海を見る機会がない方も多く、とても貴重な体験となったようです。

パレス松洲での昼食後は、松島出身の尾形所長を特別講師に「松島探訪」と題し、研修を行いました。日本三景のひとつ松島は、大小の島々からなる美しい景観が有名です。震災の折には、その島々が防波堤の役割を果たし、津波の被害を和らげたといえます。

松島の海は穏やかで、船から望む景色は以前と変わらないように見えました。



### 就労コーナー 職場見学 松森工場 2月25日(月)

帰国者20名の方と松森ごみ処理工場の職場見学に訪れました。具体的に職場を知る事は非常に大切な体験です。工場は近代化され、私たちのイメージとは全く違うものでした。工場全体が清潔で明るく、臭気や白煙も無く、見学者通路はアイディアに富み、色彩も視覚に優しい物ばかり。地域生活の中にある工場だという事を再確認し、広大な工場内には67名の職員が24時間働いている事も知り、市民としてごみ分別に対する知識を得た、学びの1日となりました。(就労担当:菅野)

### 移動日本語交流会 (宮城県七ヶ浜町) 11月14日(水)

七ヶ浜町の仮設住宅集会所で、被災された方々との交流会を開催しました。帰国者の皆さんに馴染みの深い中国の水餃子を、住民の方々と一緒に作りました。皮から作ったモチモチの水餃子は好評で、参加された方同士、「(私たちは)友だちですよ」「また遊びに来てください」とすっかり意気投合した様子。共に頑張りましょうと、心が通い合った楽しい交流会となりました。

### 移動日本語交流会 (宮城県登米市) 12月5日(水)

センターより遠方にお住まいの方々は、年に1度、交流会で帰国者の皆さんや職員に会えることを心待ちにしておられます。なかには「楽しみにするあまり、前日は眠れなかった」という方もいらっしゃるほど。当日は、こけしの絵付けやちらし寿司づくりを楽しみました。今後も皆さんに喜んでいただける交流会を企画していきます。

### ボランティアの皆さんに支えられて

今年度も様々な場面で、たくさんのボランティアさんにご協力いただきました。

いつも温かいご支援を、ありがとうございます!!

### ～第5回日本語学習発表会の感想～

日本語学習発表会で、帰国者たちの1年の日本語の勉強と歌、踊りなどの成果を発表しました。特に、81才の劉さんと、76歳の小原さんの発表では、真面目な学習態度に深く感動しました。また、所長と先生方の仮装もあり、おもしろく、楽しい発表会でした。

私は、初めて学習発表会に参加し、感動しました。様々な展示品や、高齢者たちの「今年の漢字」の発表はすごいです。高齢になってからパソコンを始めたり、薬を飲みながら一生懸命日本語を勉強したりしています。女性たちの踊りや、山形県の太極拳もすばらしいです。所長と先生たちの発表に、会場が沸きました。最高に楽しい発表会。本当にありがとうございました。(S・Rさん)

### H25年度4月期通学課程 受講申し込み受付中!

申し込み期限 3月15日(金)

定員に達しない場合、締切り後も募集を続けます。お気軽にお問い合わせください。皆さまの申し込みをお待ちしております。(教務担当:咲間)

### 【3～4月の予定】

- 3月11日(月) 通訳者研修会
- 3月18日(月) 交流の日
- 4月4日(木) 始業式
- 4月5日(金) 授業開始
- 4月25日(木) 移動日本語交流会(福島県)

編集後記：3.11から2年が経とうとしている。ひとりひとりが常に災害に備えることは非常に大切。一方、ひとりの力では及ばぬことがたくさんあることも学んだ。災害時に大きな力となるのは、地域のつながり。帰国者の方々が地域とのつながりを持ち、安心して生活できるよう支援していくことの重要性を強く感じている。(石黒)